

有工水だより

熊本県有明工業用水道

VOL.6

令和5年（2023年）1月発行
熊本県有明工業用水道

1. ごあいさつ

熊本県企業局代表よりごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

皆様方にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、熊本県工業用水道のユーザー企業並びに関係者の皆様方におかれましては、日頃から本工業用水道事業の運営に御支援、御協力を賜るとともに、熊本県経済の発展に御貢献いただき、心より感謝申し上げます。

新型コロナ禍の熊本経済にあって、一昨年TSMCの進出が浮上し、2024年の稼働に向け、急ピッチに準備が進められています。熊本の経済が大きく動こうとしており、夢が膨らむ年となっています。

さて、本工業用水道事業においては、厳しい経営状況や今後の設備更新費用増などを踏まえ、令和3年4月からコンセッション方式を導入しており、ウォーターサークルくまもと(株)による2年目の運営が行われているところです。民間活用によるサービス向上の一環として今年度から料金徴収におきまして、利便性向上のため希望された

ユーザー企業の皆さまへの口座振替が開始されております。また、ユーザー企業の皆さまからの様々な問合せに対する迅速な対応などサービス向上にも力を入れているところです。

近年、公共インフラの施設の老朽化が問題になっておりますが、有明の浄水場も運営開始から40年以上経過しておりますので、更新計画に基づき、設備更新を順次進めているところです。

工事を施工するウォーターサークルくまもと(株)において、工業用水の供給に支障が出ないように計画を立案しているところですが、気象条件など場合によっては、断水、節水等をお願いすることもあるかもしれませんので、その折には、御理解と御協力をお願い致します。

今後20年間、官民連携にて工業用水の供給を行っていくこととしており、民間の活力を生かしたコストの最適化及びユーザー企業の皆さまのニーズを反映した質の高いサービス提供に努めて参りますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。



熊本県企業局長
竹田 尚史

ウォーターサークルくまもと(株)代表よりごあいさつ

謹んで新春の祝詞を申し上げます。

熊本県工業用水道のユーザー企業並びに関係者の皆さまにおかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、熊本県工業用水道事業運営に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和3年4月1日よりコンセッション方式を導入した本事業におきましては、ユーザー企業並びに関係者の皆さまのご協力により、コンセッション開始以降、スムーズな事業運営を進めることができていることを重ねて御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の収束が依然として見通せない中、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻等、様々な出来事がありました。このような世界情勢に伴い、現在の日本においても急激な物価高騰が続き、本事業にも電

力費増加等の影響を与えております。1日も早い戦争終結を祈念いたします。

さて、本事業におきましては有明工業用水道・八代工業用水道ともに供用開始から40年以上が経過し、設備の老朽化が進んでおります。

弊社としましては、工業用水の安定供給に努めるため、設備更新を順次進めており、昨年から老朽化した施設の更新工事に本格的に着手しています。

今後も大規模な設備更新工事が続きますが、工業用水の供給に支障が出ることがないように、また、ユーザー企業の皆さまに満足していただけるよう努めてまいります。

今年も熊本県と協力し、工業用水の安定供給に向けて社員一丸となって取り組む所存です。

皆さまのご健勝と益々のご発展を心よりお祈り申し上げますとともに、今年もより一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



ウォーターサークル
くまもと(株)
代表取締役社長
松尾 晃政

2. ウォーターサークルくまもと(株)からのお願い

量水器（水道メーター）の検定有効期限について

※検定有効期限は水道メーターの蓋裏面に記載されています。

・検定有効期限とは？

水道メーターは、計量法の規定により、検定有効期限が8年と定められています。精度を公的に証明する必要があるため、検定有効期限を経過した水道メーターによる計量を行う場合、検定の更新をしなければ使用できないことになっています。そのため、期限が切れた水道メーターは検定更新もしくは交換が必要となります。

・検定更新もしくは交換にかかる費用は？

上水道の水道メーターは、自治体が所有者となるため自治体の費用で交換しますが、工業用水道の水道メーターについては各ユーザー企業が所有者となるため、各ユーザー企業のご負担で検定更新もしくは交換しなければなりません。交換の際は、水道メーター本体価格に加え、工事業者による交換費用が必要となります。

・検定更新や交換はどうすればいいの？

検定更新や交換を行う場合は、熊本県企業局への事前申請が必要です。また、検定期限が近づいたユーザー企業には、ウォーターサークルくまもと(株)からお知らせいたします。どこの工事業者に依頼すればよいか分からない場合など、ご不明な点がございましたら、お気軽にウォーターサークルくまもと(株)へご相談ください。



3. 工業用水道の施設を紹介します

白石頭首工（白石堰）

今回は、有明工業用水を取水している菊池川の『白石頭首工（白石堰）』をご紹介します。

白石頭首工（白石堰）は江戸時代に創設された石張りの八の字型堰が起源とされています。現在の堰は県営かんがい排水事業により昭和39年に完成した、転倒ゲート4連を設置した流越型コンクリート堰となっており、施設の管理・運営は玉名平野土地改良区が行っています。

この堰の左岸側から引かれた用水路は、以前から引かれていた玉名市小田・梅林地区を通り、途中、玉東町から流れる木葉川の水と一緒に、熊本市河内町まで達しています。この新たな用水路の建設により、4,149haという広大な地域の田畑に菊池川の水が行き渡るようになり、この地域の人びとの水不足に対する不安を取り除くことができるようになりました。

有明工業用水は堰の右岸側より取水し、沈砂池、導水ポンプ場を経て、玉名市内にある上の原浄水場で浄水処理を行います。その後、荒尾市、長洲町の工業地帯に送水するほか、福岡県の工業用水、大牟田市、荒尾市の上水道にも水を供給し、地域経済や住民生活を支えています。



右岸側の取水口から取水した水は、取水トンネルを通過して沈砂池に向かいます。

4. 設備の修復を順次進めています

令和4年度の修繕工事内容について

● 濁度計および自家用発電機定期点検

有明工水では、建築・機械・電気設備の定期点検や修繕工事を実施しています。

電気設備では、原水濁度計と自家用発電機の点検を実施しました。

原水濁度計とは、菊池川から取水した原水の濁りを測定する設備です。定期的な点検を実施することで、原水濁度を引き続き適切に監視し、安定した水処理を行うことができます。

自家用発電機は導水ポンプ場に設置しています。この自家用発電機があることにより、自然災害など様々なトラブルによって停電が発生した場合でも上の原浄水場の電源が確保され、ユーザー企業の皆さまへの配水を継続することが可能となっています。



原水濁度計 (左)



自家用発電機 (右)

令和5年度の更新工事内容について

有明工水において、令和5年度に予定している主な更新工事は、以下のとおりです。ユーザー企業の皆さまへの配水等に影響が無いよう、最大限留意し、実施してまいります。

● フロキュレーター現場盤等更新工事



フロキュレーター現場盤は、その名称の通りフロキュレーターを現場で運転操作するための機器です。現場盤が故障すると、設備自体は健全でも運転操作や監視ができなくなるため、非常に重要な機器です。昭和50年の事業開始当初から使用されており、経年劣化が進んでいるため、更新工事を行います。

※フロキュレーターとは、フロック（河川水の濁りや汚れを薬品で凝結した粒子の塊）をフロック形成池で大きく沈みやすいものにするため、水を緩やかに攪拌する設備です。



金山分水場濁度計は、金山分水場に設置している濁度計です。有明工業用水道は、上の原浄水場にある浄水場濁度計と金山分水場濁度計により、工業用水の濁度を二重に管理しています。

ユーザー企業の皆さまへ供給規定上の水質基準を満たす水質で供給するための最終計測地点になり、非常に重要な機器になります。

5. 工業用水の水質状況をウォーターサークルくまもと(株)よりお知らせします

令和4年水質検査結果

ユーザー企業の皆さまに供給している工業用水は、定期的に水質を検査しています。

令和4年（1月～12月）の平均水質は、右表のとおりです。

供給規程上の水質基準(濁度10度以下、水素イオン濃度pH6.0～8.0)を逸脱する日はありませんでした。

このように、浄水場での濁度は低く抑えていますが、皆様の事業所までの配管内には少しずつ濁り分が溜まりますので、配管内の急激な流量変化があった場合などに水の濁度が上がる場合があります。そのため、毎年お盆時期に洗管作業を行っています。

本年度の洗管作業は、令和4年8月14日に実施いたしました。これまでは2日間にわたって実施していましたが、ユーザー企業並びに関係者の皆さまのご協力により、1日間で完了することができました。また、作業中のトラブルもなく、水質にも問題はありませんでした。

今後ともご理解とご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

令和4年（1月～12月）の平均水質

項目	測定値
水温（℃）	19.4
濁度（度）	0.1
水素イオン濃度（pH）	7.4
アルカリ度（mg/L）	49.0
硬度（mg/L）	43.4
蒸発残留物（mg/L）	136.6
塩素イオン（mg/L）	11.3
鉄イオン（mg/L）	0.03

※水質の過去の情報は、県HPでご覧いただけます。

熊本県 工業用水



URL : <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/120/51506.html>

6. 工業用水の経営状況を熊本県企業局よりお知らせします

有明工業用水道の経営状況

1. 業務量（令和4年12月末現在）

項目	業務量
給水先事業所数	13事業所
給水能力	33,860m ³ /日
契約水量	14,767m ³ /日
基本使用水量	9,248m ³ /日

2. 給水料金（税抜）

項目	1m ³ 当たり単価
基本料金	50円
特定料金	50円
超過料金	100円

3. 財務状況（令和3年度決算）

貸借対照表	項目	金額（千円）
	総資産	11,674,873
	（内ダム使用权）	(10,254,370)
	負債	16,623,989
	資本	△4,949,117
累積欠損金	4,962,680	

損益計算書	項目	金額（千円）
	総収入	651,891
	（内料金収入）	(167,180)
	総費用	789,008
	当期損益	△137,117
減価償却前当期損益	27,641	

7. ウォーターサークルくまもと(株)からのお知らせ

電話窓口について

ウォーターサークルくまもと(株)の電話窓口(096-227-6109)は、令和5年2月1日より、通話内容の録音機能導入を予定しています。

通話録音データについては、個人情報保護方針に則り、「お客様対応の品質向上及びお客様との通話内容確認」に利用させていただきます。

お客様のニーズを反映した質の高いサービス提供に対して、更なる向上に努めてまいりますので、ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

Twitterについて

ウォーターサークルくまもと(株)では、ユーザー企業の皆さまへの情報提供ツールとして、Twitterの運用を行っています。

有明工業用水道に関する情報発信を行うほか、災害発生時などの非常時における情報発信にも活用させていただきます。

ユーザー企業の皆さまにおかれましては、ぜひフォローしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

ウォーターサークルくまもと(株)

(有明地域)のTwitter URL : https://twitter.com/WATERCIRCLE_a



QRコード

- ご契約に関すること
熊本県企業局総務経営課

☎ 096-333-2597 📠 096-384-9114

✉ ksomukeiei@pref.kumamoto.lg.jp



- 利用料金、水質、配水、施設や工事に関すること
ウォーターサークルくまもと(株)

☎ 096-227-6109

✉ info@wck.co.jp

**WATER CIRCLE
KUMAMOTO**

ウォーターサークルくまもと株式会社
くまもとの水を活かし、続ける。地域の明日を支えるために。